

『花のノートルダム』おもな登場人物

私

名前はジャン。刑務所でこの物語を書きつつある男の囚人。

デイヴィーヌ

パリに暮らす女装のおかま、男娼。本名ルイ・キユラフロワ。

ミニヨン

通称「小足のミニヨン」。デイヴィーヌと同棲するヒモ。

花のノートルダム

デイヴィーヌ、ミニヨンの双方の恋人となる美少年。当時

16歳。

エルネステイーヌ

デイヴィーヌの母親。

アルベルト

蛇取りの少年。デイヴィーヌの子供時代の仲間。

セック・ゴルギ

デイヴィーヌともノートルダムとも関係をもつ黒人。

マルケッティ

ノートルダムと出奔する30歳のコルシカ男。

ガブリエル

兵士で、デイヴィーヌの恋人のひとり。

ミモザ

デイヴィーヌの男娼仲間。ノートルダムに惚れる。

クレマン・ヴィラージュ 「私」と同じ刑務所に服役する黒人。情婦を殺害した。

DIC
142p

DIC
212p



花のノートルダム

しおり(裏面)

DIC
142p

DIC
212p



花のノートルダム

しおり(表面)